

AGFグループの森づくり活動



「ピンタンくん®」
AGF®公式キャラクター



※写真はAGF®が目指す森林のイメージです。

森を守り、水を育む「ブレンディ®の森」

AGFグループでは環境保全活動の一環として、「ブレンディ®の森」森づくり活動を行っています。これはAGF鈴鹿株式会社とAGF関東株式会社（群馬県）の両工場で使用する水の源流域の「森を守り、水を育む」活動で、三重県亀山市にある「ブレンディ®の森」鈴鹿の活動は平成26年に始まり、日差しを遮る不要な木の伐採やその木材を使用した歩道づくりなどの森林保全活動を行っています。活動は、認定NPO法人森林の風の指導のもと、AGFグループの従業員と味の素グループ各社からの参加により、これまでに全20回の活動を行ってきました。森を守り、水を育むこの活動は、社員教育の一環としても行われており、参加したAGF鈴鹿株式会社の社員からは「この森を守ること、美味しいコーヒーを作り続けられるということを認識できる貴重な機会だった」という声が上がると、好評な活動です。



伐採した木は、歩道づくりに使用します

